

木本事件ツアー

100年前の事件は
いま私たちに何を語るのか？

日時：2026年9月27日（日）

場所：三重県熊野市木本町

（参加費：一般1万円、学生3千円）

案内：劉永昇さん（風媒社編集長）



「木本事件」とは？

今から100年前の1926年1月3日、三重県木本町でトンネル工事に従事していた朝鮮人と木本町民のあいだで起きた小さな争いが起こった。そのことで朝鮮人が日本人に斬り付けられ、木本町民のあいだに「朝鮮人がせめてくる」などのデマが広がった。在郷軍人や消防組たちが梶棒、金棒、トビロなどをもって、労働者の飯場を襲い、その結果、二人の朝鮮人が虐殺された事件。



タイムスケジュール

09:45 金山イオン前集合、10:00 出発

13:30 木本事件追悼碑（途中で昼食）、現場見学

15:00 遺骨のある極楽寺の住職足立知典さんとの対話

16:30 出発、19:00 名古屋着

《参加申し込み》

31demo1919@gmail.com

※定員(31名)満員次第締め切り

主催

「韓国併合」100年東海行動実行委員会

中村区那古野1-44-17 嶋田ビル2F